



爬虫類・両生類飼育用

# ヒュドラタンク 600

## 取扱説明書

この取扱説明書は大切に保管しておいてください。

- ◇本製品は爬虫類、両生類、小動物飼育用品です。この取扱説明書をよくお読みいただき安全にご使用ください。
- ◇水槽はガラス製です。物を当てたり、叩いたり、乱暴に扱ったりしないでください。

### セット内容 水槽/アタッチメッシュ



#### 警告

火災、感電、傷害事故などによる死亡または重傷を負う可能性が想定されるため必ず下記の警告事項をお守りください。

- ◇屋内の爬虫類、両生類、小動物などの飼育以外の用途に絶対に使用しないでください。
- ◇分解や改造をしないでください。
- ◇電気製品を使用している場合、メンテナンス時に本製品に手を入れるときは必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。感電事故の原因になることがあります。
- ◇電気製品(オーディオ、テレビ、パソコンなど)の上や近くには、絶対に設置しないでください。
- ◇小さなお子様の手のとどく場所には設置しないでください。転倒などによるケガや本製品の破損、火災や感電事故の原因になります。
- ◇水を張りヒーターを使用される場合は、ヒーターの空焚きには注意してください。火災の原因になります。



#### 注意

水槽の割れ、水漏れ、生体の死亡など傷害または物的損害が発生する可能性が想定されるため必ず下記の注意事項をお守りください。

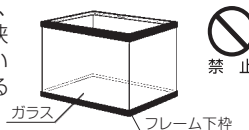
- ◇狭い場所や、人通りの激しい所には、設置しないでください。物が当たると、水槽のガラスが割れることがあります。また、生体も落ち着きません。
- ◇水や砂利、岩などレイアウト用品が入った状態では、水槽を移動させないでください。水槽が変形して水漏れが発生したり、ガラスが割れる原因になります。
- ◇アタッチメッシュには水がかからないようにしてください。メッシュ部が濡れてさびの原因になります。
- ◇セットした水槽は非常に重くなりますので、傾いた台や強度の弱い棚などの上には設置しないでください。
- ◇水槽に水を張って使用する場合は、非常に重たくなりますので、必ず水槽専用台の上に設置してください。

- 屋外での使用は、絶対にしないでください。屋内であっても直射日光の当たる場所での使用は、絶対にしないでください。水槽が割れる原因になります。また、水温上昇の原因になります。



禁止

- お手入れの際や砂利を入れる際に、フレーム下枠とガラス面の間に砂利が挟まる場合がありますので、必ず挟まっていないか確認してください。水槽が割れる原因になります。

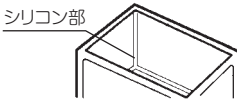


禁止

### お手入れ時やその他の注意

- 本製品を高いところから落下させるなど、強い衝撃を与えないでください。破損の原因になります。
- 本製品を掃除の際は、キズが付かないよう、やわらかい布などで水かぬるま湯で行ってください。
- アタッチメッシュの上から水を入れたり、霧吹きをしないでください。メッシュ部が濡れてさびの原因になります。
- 本製品には、40℃以上のお湯を入れないでください。また、エアコンやストーブなどの冷暖房器具の近くには設置しないでください。シリコンの損傷や水槽の変形による水漏れが発生したり、水槽が割れる原因になります。
- 本製品のお手入れの際には、防水のためのシリコン塗布部をブラシなどで強くこすらないでください。シリコンの損傷による水漏れの原因になります。
- お手入れの際には、シンナーやベンジン、洗剤などの薬品を使用しないでください。損傷の原因になります。また、シンナーやベンジン、洗剤などの薬品は、本製品だけでなく、生体にも有害です。
- 一度使用された本製品を長期間保管したのちに、再度使用される場合は、必ず水漏れや損傷がないか確認を行ってからご使用ください。
- 生体によってはごく稀に本製品や水槽のシリコンをかじり取り、損傷を起こす場合があります。飼育生物の特性を販売店にて十分ご相談になってから、飼育するようにしてください。
- 本製品のサイズは生体の大きさに合ったものをお選びください。生体が大きくなり過ぎますと暴れた拍子に本製品が破損する場合があります。

- 水槽のお手入れの際には、防水のためのシリコン塗布部をブラシなどで強くこすらないでください。シリコン損傷による水漏れの原因になります。



禁止

※製品の改良又は、その他諸事情により断りなく製品の仕様を変更する場合があります。

KOTOBUKI 生活ロマンを創造する  
**コトブキ工業株式会社**  
〒632-0065 奈良県天理市武蔵町511番1  
☎ <http://www.kotobuki-kogei.co.jp/>

お客様相談窓口 ☎0743-66-2777

受付時間:土日祝を除く、月～金曜日  
AM9:00～12:00 PM1:00～4:00

本書の記載内容の一部または全部を、無断転載することはかたくお断りします。  
All Rights Reserved, Copyright© 2024Kotobuki Kogei Co., Ltd. 311224① 00000K

本製品の取り付け方法

※本製品の組立にはプラスドライバーが必要です。

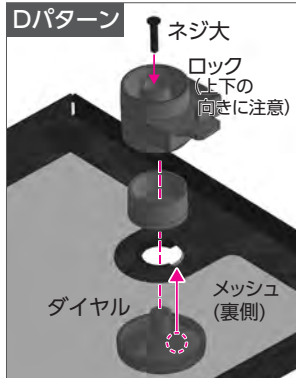
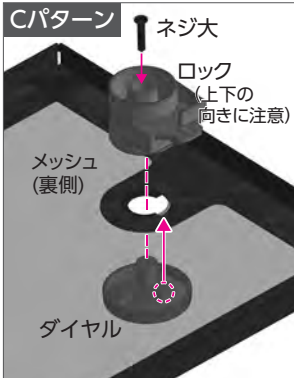
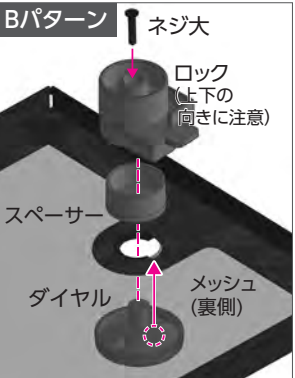
■水槽適合表 水槽枠サイズ60cm×29.5～30cmに適合

| 水槽名称                   | 取り付けパターン |
|------------------------|----------|
| KOTOBUKI KC-600S       | D        |
| GEX マリーナ MR600及びLOWタイプ | C        |
| NISSO NS-6MK及びNS-6MKF  | B        |

※本製品のアタッチメッシュは他社の水槽にも取り付け可能です。

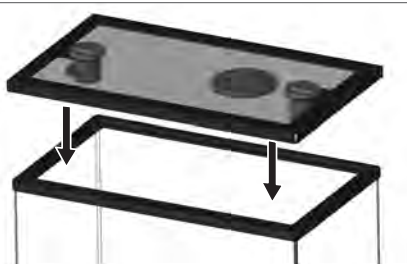
■本製品の水槽への取り付けはDパターンです。

①ダイヤル/ロックの取り付け



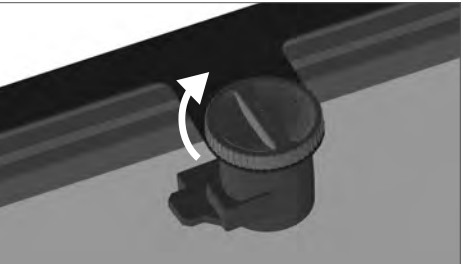
ダイヤルをメッシュの穴 (表側から)に通します。ダイヤル裏の小さな突起がメッシュの穴の切り欠きに入るようにしてください(図A)。ロック及びスペーサーはメッシュの裏側から取り付けます。ダイヤル、ロック、(スペーサー)を互いにしっかり奥まで差し込んだ後、ネジ(大)を使用しプラスドライバーで最後までしっかり締め込んでください。(注意:ドライバーはネジに押し付けるように回してください。また先端が細いドライバーを使用するとネジ山が潰れやすくなります。)

②水槽への取り付け



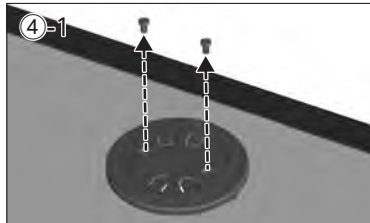
部品の取り付けが完了したアタッチメッシュを水槽枠の上に被せます。(ダイヤルはOPENIに回した状態で被せます)

③水槽への固定



ダイヤルを「CLOSE」の方向に90度回すとロックが回転し水槽の枠に固定されます。すべての箇所のダイヤルを固定してください。※取り外すときは反時計回りに「OPENI」の方向に90度回してください。

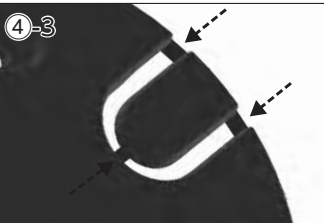
④電源コードカバーの使用 (水槽内側に保温球など電気用品を使用する場合)



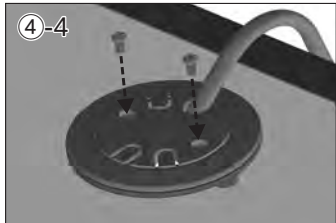
電源コードカバーを利用する事で電源プラグを水槽の外側に出すことができます。最初にカバーを固定しているネジ小を取り外してください。



ネジ小を外した後に電源コードカバーを裏側から押し外します。



コードを通す箇所をカッターなどで切り取ります。



穴から電源コードを通すと同時に電源コードカバーを再度装着し2ヶ所をネジ小でしっかりと締めます。(生体の脱走防止)



本製品の取り付け方法を動画で解説



オプション品/パーツ専用通販サイト

⚠ 注意

- ダイヤル・ロックが回りにくい場合は以下を確認してください。○ダイヤル、ロックをメッシュに対して押しながら回す(ロックの位置が下がり水槽枠の下側に入りやすくなる) ○取り付けパターンBでスペーサーをつけ忘れていないか ○ロックの上下の向きが合っているかどうか)
- 本製品はどの種類の生体飼育でも脱走防止を保証する商品ではありません。
- 生体への給餌時などは全てのダイヤルロックをOPENIにした状態でアタッチメッシュを水槽から外してください。一箇所でもCLOSEの状態が無理に外すとロックが破損する恐れがあります。
- 屋外で使用しないでください。プラスチック部品の劣化やメッシュが錆びる事があります。
- メッシュはスチール製です。濡れた場合はすみやかに拭き取ってください。
- 取り付けたアタッチメッシュの上に飼育ケースや水槽を積み重ねないでください。水槽内の通気性が悪くなる他、ダイヤルロック部品、電源コードカバーの破損につながる恐れがあります。
- 生体によっては水槽内部のシリコンをかじり取る場合があります。その他飼育生体の習性について販売店にて十分ご相談の上飼育してください。